

陳情文書表

令和6年2月27日提出

受付番号	陳情第1号
受付年月日	令和6年2月9日
陳情件名	伊勢原市に「かなちゃん手形の購入費助成」や「タクシー券の助成」など高齢者への交通費助成を求める陳情
陳情者住所	伊勢原市高森4丁目
陳情者氏名	蠣崎邦男
陳情の要旨	<p>陳情の趣旨</p> <p>伊勢原市内にはバス路線のない地域や路線があっても本数が少ないため、外出が困難な地域があり、運転免許証を返納した方や車の運転をしない方からは、「生活の足を確保して」と悲痛な声が上がっています。</p> <p>このような生活上の困難への対応として、秦野市では、低額で乗れるデマンド型乗合タクシーやコミュニティタクシー、愛川町では循環バスを3ルート運行しています。いずれも低額で乗れるなど、まち独自の施策で住民の声に応えています。</p> <p>また、物価高騰により生活が厳しくなる中、年金は追いつかず、高齢者の生活は大変です。近隣市町村をみると、高齢者への外出支援として、様々な施策が実施されています。</p> <p>厚木市では、かなちゃん手形6ヶ月券5,900円のうち3,900円を助成し、個人負担2,000円で購入できるようにしています。愛川町では1年券10,800円のうち5,400円の助成、清川村では7,000円助成しています。</p> <p>また、タクシー券の助成については、厚木市では1枚400円券を年間48枚交付(19,200円分)。愛川町は1枚450円券を年間12枚交付。愛川町ではさらに電動アシスト三輪車購入費用の4分の1(上限25,000円)や高齢者運転免許自主返納支援として、かなちゃん手形1年券の購入券や町内循環バス乗車券50回分を5年間助成。清川村でも高齢者運転免許自主返納者には、かなちゃん手形購入費全額を2年間にわたり助成するなど、きめ細かな支援で高齢者の外出や社会参加を応援しています。</p> <p>伊勢原市は、そのような市独自の施策が一切ありません。</p>

伊勢原市に住む高齢者が安心して外出できることは、高齢者の引きこもりを
防ぎ、介護予防にもつながります。また、高齢者がまちに出ることでまちの活
性化にもつながります。

神奈川県の出している資料では伊勢原市の1人当たりの市税額は県下でも上
位となっています。基金への積立ても増やしていることもわかりました。

ぜひ、これら予算を生かしていただき、高齢者への交通費助成制度の創設を
伊勢原市に働きかけていただきたいと陳情いたします。

陳情項目

1. かなちゃん手形購入費助成及びタクシー券助成制度を作ってください

以上

令和6年2月9日

伊勢原市議会議長 大山 学 殿

伊勢原市に交通弱者の経済支援を求める会
代表 蠣崎 邦男 印